
旅と恋と君の唄

野鶴善明

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

旅と恋と君の唄

【Nコード】

N9895J

【作者名】

野鶴善明

【あらすじ】

愛の唄を君のために歌うよ

君を見つめていると
涙がこぼれるのさ
あどけない横顔に
虹色 夢がさす

君に逢うためだけに
ここまで旅をしてきた
南風に吹かれてみたら
たどり着いたのは君

やさしい気持ちでそつと
てのひら つなごう
青くきらめく心重ねれば
あたたかい海が見える

愛の唄 歌うよ
君のため 歌うよ
楽しい時も悲しい時も
支えになるように

愛の唄 歌うよ
君のため 歌うよ
素敵な笑顔 もっと見せてよ
そばにいるから

君の香りは健やかな

あこがれの香りに似て
やわらかな黒髪に
大陸の風が吹く

こんなにも穏やかになれるのは
どうしてなんだろう
長かった僕の旅
今君で終わる

やさしい気持ちでそっと
くちづけ かわそう
青くゆれる心重ねれば
あたたかい海が見える

愛の唄 歌うよ
君のため 歌うよ
楽しい時も悲しい時も
支えになるように

愛の唄 歌うよ
君のため 歌うよ
素敵な笑顔 もっと見せてよ
そばにいるから

(後書き)

昔、バックパッカーになって中国大陆を放浪していた頃に書いた詩です。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9895j/>

旅と恋と君の唄

2010年12月31日20時47分発行